

Corenet EdTech 通信

Pickup!

導入から活用の段階へ

コアネット教育総合研究所 ICT推進事業部

川田 脩平

ICT活用アドバイザー

研修から 活用支援まで



GIGAスクール構想によって端末の1人1台化が加速する中、機器をどのように活用するのかを考える段階にきています。いざ端末を導入した後、どのように活用すべきかとお悩みのことはないでしょうか。ICT活用アドバイザーは様々な業務でICTの活用を支援します。今回はICT活用アドバイザーの事例を紹介します。

現在活用支援を行っているM町では、町内の小中学校で実際に端末を扱う先生たちへの支援を行っています。先生への全体研修の他、個別に学校訪問し、実際の授業を見たうえで活用法をアドバイスするなど現場で利用する先生への支援を中心としたものになります。他にもいつでも質問の問い合わせが行えるフォームを作成し、疑問や気になることがあればいつでも相談できるようにしています。活用時の不安点の解消から、発展的な授業への活用方法まで案内は様々です。

先生によって機器自体の扱いに得手不得手があり、そのうえ活用ともなると習熟度は様々です。ICT活用アドバイザーはそうした各々の状況に合わせて最適な支援をご用意させていただきます。

研修をはじめとした 活用支援



コアネットは、ICTに関連するあらゆる場面で適切なサポートやアドバイスを行うコンサルティング業務を請け負っています。ご発注者様の要望に応じた業務内容でご提案します。

コアネットのICT活用研修の事例

- ICT機器の操作に関する研修
 - Windows、iPad、Chromebookなど端末の基本操作
 - 情報セキュリティ・情報モラルに関する知識 等
- ICT機器を活用した授業に関する研修
 - ICTを活用した授業デザイン、授業設計
 - 遠隔授業・オンライン授業の実践方法 等
- 授業外でのICT機器の活用に関する研修
 - LMS(学習管理システム)の活用法
 - ICTを活用した家庭学習の促進 等

ICT環境構築支援・ICT活用支援の業務例

- ICT導入の準備段階
 - 導入事例収集、他校見学の支援
 - ICT推進のための組織づくりの支援 等
- ICT環境整備段階
 - 教室環境整備の支援
 - 機器やアプリのテスト利用・選定の支援 等
- ICT活用段階
 - ICTを活用した授業の設計支援
 - STEAM教育導入活用支援 等

今注目の教育ICTキーワード

「MEXCBT」

今回は今注目されているICTキーワードの中からMEXCBTについてご紹介いたします。MEXCBT(メクビット)は、文部科学省をしめすMEXTと、「Computer Based Testing」の略語のCBTを組み合わせた文部科学省開発の「学びの保障オンライン学習システム」です。コロナ禍などの緊急時における子供たちの学びを保障するため、国や地方自治体等の公的機関等が作成したテスト問題をデジタル化し、児童生徒が学校や家庭において学習の際にそのテスト問題を活用することができるというものです。「学習eポータル」と呼ばれるMEXCBTと連動したサイトから、MEXCBTに登録されているテスト問題を利用すると、CBTによって回答が自動採点され、教師と生徒それぞれに記録として残ります。このような仕組みを用意することでMEXCBTを利用したテストの回答は全国で蓄積され、ビッグデータ解析につながります。

今回ご紹介したMEXCBTのより詳しい内容はコアネットの教育ICTキーワードページに載っています。MEXCBTの他にも注目ワードの説明がありますので、ご興味のある方は右のQRコードから是非アクセスしてみてください。



ICT環境活用診断 **無料**

その場で分かる学校ICT活用診断
【端末・環境・組織】、
【EdTech活用】の2項目、
全10問で簡単にICT活用状況がチェックできます。



ICT活用詳細診断
簡易版より詳細な学校ICT活用診断をご希望の方は、診断結果を担当者より回答いたします。(Googleフォーム)



お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田)

E-mail info@core-net.net

オンラインでの学びに役立つサイト公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

